



城間雪奈さんと会談中(写真上)
取材中の常滑市民病院野崎裕広院長(左)と半田病院渡邊和彦院長(右)

■ 2024. 3. 19

当院と常滑市民病院は令和7年4月1日に経営統合をします。同時に地方独立法人化して「知多半島総合医療機構」となります。その法人の【シンボルマーク】を昨年公募しました。その結果が決定し先月公開しました。

作者は愛知県在住の城間雪奈さんです。最優秀作品賞授賞式の会見で「知多半島にある半田市と常滑市の形と、人が手を差し伸べている姿を線で表現。両市を結ぶ線に両病院の繋がりを出し、人が手を差し伸べている姿に市民との繋がりを表現。また緑を基調にしたのは安心感を持つためというコンセプト。」と語られていました。

点と線で柔らかいタッチで優しさがあふれているマークは審査の中でも「イチオシ!」でした。地域の方々に親しまれるマークとなっていくように今後、様々な広報活動に使用していきたいと思っています。

さあ、明日からも患者さんのため、病院職員のために頑張ります。